



人権のまちひの

2013年12月

軽妙な口調で介護経験を語る田辺鶴瑛さん



▼人権啓発講演会及び第38回日野町人権・同和教育研究会

【人権啓発講演会】

演題…ふまじめ介護く涙と笑いの修羅場講演

講師…田辺鶴瑛さん（講師）

講演会、田辺一鶴との出会いや、母、義母、義父の介護経験について軽妙な口調で語る

私のことを『天使』と呼ぶようになった、
ありがとうよ、じいちゃん・・・

11月14日、町文化センターで人権啓発講演会と第38回日野町人権・同和教育研究会が開かれ、同講演会では、講師の田辺鶴瑛さん（東京）が自身の介護経験を軽妙な口調で紹介。会場では笑い起こるなど参加者の心をつかみました。

鶴瑛さんは、まず、師匠である田辺一鶴が言葉が出にくいという障がいにならず、努力し講師になった話を紹介。芸ひと筋に生きた姿を懐かしそうに話しました。

介護経験については、まず身内である母の介護を紹介。「なんで私が」と介護に悩んでいたと振り返り、一人で悩まず、本音を打ち明けられるよう介護の会などへの参加を呼びかけました。

また義母の介護では、周りから褒めてもらえらると思いい介護したが、誰も褒めてはくれず、親戚からは横槍が入っていたとのこと。

「金出さない、手も出さないなら、一切口も出さない。これが介護のルール鉄則」と、会場に投げかけると、うなずいたり下を向く参加者の姿が見られました。

そして、認知症になった義父の介護では、振り回される毎日に思

わず手ぬぐいでたたいてしまったと残念がり、「手は出さずに口げんかで済ませ、悪いことを言ってしまったら謝ればよい。ありがとうと言われたときは苦労が吹っ飛ば」と笑顔を見せました。

また、講演の中で、家族で介護をしている映像を流し、普段の介護の様子を紹介。夜中に呼ばれたとき、鶴瑛さんが馬の被り物で寝たきりの義父の前に現れ、義父が驚いた様子を見せると家族で大爆笑。『ふまじめ介護』を目の当たりにした参加者からは大きな笑い起こったほか、優しいまなざしで接する鶴瑛さんの姿に感動した様子でした。

最後に、怒ってばかりいた義父が鶴瑛さんを『天使』と呼ぶようになったとうれしそうに話し、「介護は大変だが、おじいちゃんが自分の心を救ってくれた」と微笑みしました。

また、同研究会では、高齢者の介護や看護、見守り活動をしている団体や事業所が日ごろの活動を報告したり、会場と意見を交し合うなど、人権尊重のまちづくりの課題と解決の糸口を探り合いました。

身近で起きていること、誰にでも起こりそうなことを 解決するために話し合しましょう

▶平成 25 年度小地域座談会

小地域座談会では、高齢化社会の中でも『一人ひとりが大切にされ、誰もが安心・安全に暮らせる社会づくり』をみんなで進めようと、この4年間同一テーマで進めています。特に高齢者の人権問題を中心に、介護者にかかわる人権問題など暮らしと深くかかわり、人権尊重の家庭づくり、地域づくりについて話し合っていたいただきたいと思います。よくあるどこかの話ではなく、身近で起きている

この4年間は同一テーマ！

さまざまな地域課題から、人権尊重社会の仕組みを考えよう ～助け上手、助けられ上手になろう～

こと、また誰にでも起こりそうで家族として、地域全体として考えていかなければいけない問題・課題について、解決を目指した話し合いを期待しています。

【昨年度の主な課題など】 ●参加者数 408人

病気になった時が不安／病院・買い物時の交通の便／大雪時の雪かき／介護者を抱えていて不安／年金だけで食べていけるのか／孤独死／今後誰でも独居になる可能性がある／農作業がきつくなった／子どもの世話にならず生活したいが町内に入所できる施設はあるのか／介護する方も高齢者。相談できる場所を教えてください／安否確認の方法／日ごろからの近所づきあいの大切さ など

◆各学校の取り組み

【根雨小学校】

●人権教育参観日（10月）

10月22日に人権教育参観日を開き、全校級で公開学習を行いました。「道徳」「学級活動」の授業を通して、『人を人として大切にすること』『友達と互いに理解し助け合うこと』など、たくさんの方と学びました。



公開学習の様子

●人権教育講演会（10月）

同参観日の公開学習後、PTA同和教育推進部が主催する人権教育講演会が開かれました。

鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員の今度珠美さんが『ネット人権侵害はなぜ怖いか』

青少年のネット環境の現状といじめの実態』と題して話されました。

子どもたちを取り巻くネット社会の中で、さまざまな人権侵害にかかわる事件が起きていることを紹介され、ネット人権侵害の恐ろしさを知るとともに、まず、大人が子どもに対してどうかかわり、どのようなことに注意を払っていただく必要があるのかを学びました。

【黒坂小学校】

●人権教育参観日（10月）

黒坂小学校は、人権感覚を高め、人権問題を解決するための土台となる力が育つことよって、個別の人権問題や自分と他人の人権を尊重する生き方について正しくとらえ、知識としてだけでなく態度化していくことができると考えています。

今年度は、その土台となる力を育てる一つとして、仲間づくり・授業づくりと共に、基本的な生活習慣を見直すことよって、学習意欲の向上やコミュニケーション能力の向上、家族や友達との良好な人間関係の構築を図ることも重点に取り組んできました。